

令和5年度 福井市灯明寺中学校 スクールプラン

【福井市学校教育目標】

「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」

【福井市学校教育方針】

学びをつなぐ・未来につながる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【灯明寺中学校区教育】

- ・「灯中校区スタンダード」の推進
- ・小中9年間を見据えた児童生徒理解の推進
- ・中学校区の学校間の情報共有の推進
- ・小中の円滑な接続と中学校区教員による相互交流

【学校教育目標】

「自主的で活力に満ち、心豊かで誠実な生徒の育成」

【校訓】

研学
振気
愛敬

【目指す生徒像】

- ・互いに研ぎ合い、自ら学ぶ意欲のある生徒
- ・互いに励まし合い、覇気あふれる生徒
- ・互いに認め合い、信頼され、尊敬される生徒

【研究主題】

「つながる」を意識した主体的な学びの創造

【目指す学校像】

「夢を持ち、日々を大切に歩む生徒があふれる学校」

【目指す教師像】

- ・将来の夢を抱かせることができる教師
- ・豊かな人間性と人権感覚をもつ教師
- ・生徒の良さや可能性を引き出し、伸ばすことができる教師
- ・責任感・協調性を有し、互いに高め合う教師
- ・率先垂範が意識できる教師

重点目標

生徒が主体的に取り組む授業づくり

- 生徒が意欲的に学ぶ授業づくり
- 思考力・判断力・表現力等の向上
- メタ認知能力の育成

居場所づくり・絆づくり

- 自己有用感を育む学年・学級づくり
- いじめ・不登校の未然防止
- 家庭と連携した生徒の育成
- 地域理解と愛着を高める体験活動

キャリア教育の充実

- 夢や希望をもつことができるカリキュラム作成
- 自己理解をするための授業展開
- 生徒の手による諸活動の活性化

具体的な取組

- 課題を設定し、生徒自らが解決していこうとする授業づくりを行う。
- 生徒の興味関心を引き出すような授業づくり。
- 授業に話し合い活動を積極的に取り入れていく。
- 振り返り（リフレクション）を積極的に取り入れ、メタ認知能力を育成する。
- ICTの活用でわかりやすい授業を推進していく。
- 授業公開週間を設け、積極的に相互の授業参観を実施する

- 即時評価（自己有用感を高めるために）を常に意識し、様々な場面でやっていく。
- 生徒との対話を積極的に行い、生徒理解を推進していく。
- 生徒の人権意識を高める道徳や学活を行っていく。いじめに対して教師が敏感になり、報道相を充実させ、組織的に対応していく。
- 生徒主体の運営で、生徒が判断し責任感をもって行える活動（学年行事・学校行事・委員会・部活動）（PDCAサイクル）を用いて、振り返りをとり入れていく。
- ホームページやメール等で積極的に情報を発信し、保護者に対して学校との共通理解を推進していく
- OPTA、地区自治会と連携した地域貢献活動「絆プロジェクト」の実施やボランティア等、公民館等主催行事への参加を促す。

- 夢や目標をもつことができるカリキュラムを、学級活動や総合的な学習の時間のカリキュラムに積極的に取り入れていく。
- 企業や大学等を訪問したり、職業についての話を聞いたりして、将来の自分の姿を思い描けるようにしていく。
- 生徒自身が自分の強みと弱みを理解し、自分の長所を生かした将来の設計ができるような取り組みをおこなっていく。
- これからの社会を生き抜いていくために生徒に必要な力は何かを教員間で共通理解し、生徒の内発的動機づけによる活動を推進していく。

数値目標

- ・学ぶ意欲を高める授業を工夫する 教 95%
- ・主体的に学習に取り組む 生 80%
- ・自分は、学び合いやICT機器の活用を通して、学ぶ意欲や思考力・表現力の向上に努めている 生 90%

- ・みんなで活動するのは楽しい 生 90%
- ・生徒の良さを引き出すことができた 教 90%
- ・地域の良さが見つけられた 生 80%

- ・将来の夢や目標をもつ 生 80%
- ・諸活動に意欲的に参加できた 生 80%
- ・生徒主体の場面を多く設定できた 教 90%

<R-PDCAサイクルの推進> 調査 (R) → 計画 (P) → 実行 (D) → 点検・評価 (C) → 修正 (A)

↓ ↑

◆教職員組織による協働と業務運営の効率化。

<学校評価を生かした学校改善>

◆教育活動や学校運営状況を評価し、結果に基づき学校運営の改善を図る。

<業務改善・教員の適正な勤務時間に関する取組>

- ◆行事の内容の精選。会議の数を減らし、時間を設定して行う。
- ◆校内ネットワークの工夫とデータファイルの管理・整理。
- ◆勤務時間、時間外に対する意識向上。